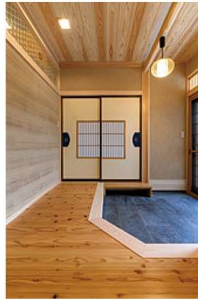




【キッチン】
キッチンの背面収納は奥さまの要望を取り入れながらデザインした。住宅設備メーカーに頼める奥さまは、本当に必要な備品だけを取り入れ、独創的なカラーをセレクト



favorite!
わが家のここが
お気に入り!



まるで旅館のエンタランスのような玄関。入って右手にある和室の襖はアニメ映画のモデルといわれている旅館を参考にした



キッチンとダイニングテーブルが横並びのレイアウトは回遊性も高く、調理・配膳・片付けの動線が短いというメリットあり



玄関と脱衣室の境界のガラス窓とトイレの入口に、白木建築製作者所で製作した大川組子が配されている



耐水性、耐火性、耐寒性などに優れたいぶし瓦を採用。外壁はスペイン濃焼仕上げ

「純和風」とはいうものの、ハウスランド社さんが得意としている古民家スタイルと、私たちが考える純和風には、当初、若干のギャップがありました。こちらの意図することを説明すると、元々得意な分野ではあるので、すんなりと理解していただきましたね。近年は漆喰や瓦屋根に対応していない工務店やビルダーも多いのですが、こちらは標準仕様内に漆喰や瓦屋根が含まれていたことも安心できましたね。

実はご主人のUさんは一級建築士として主に病院や学校などの建造物を手掛けており、住宅設計の経験はないものの、今回も設計も平面図と断面計画はご主人が行なったという。私たちの希望を図面に落とし込み、細かい部分をハウスランド社の設計の方と詰めていきました。



家づくりのお宅訪問
interview with new house!
REPORT #00

ハウスランド社
がのくくくの新築住宅

大野城市在住 Uさんの住まい

純和風をとことん追求した
新しくて懐かしい理想の家

一級建築士のご主人が選んだのは和の家づくりに定評のある「ハウスランド社」。思い描いていた純和風の住まいが完成しました。

理想の純和風の家を
実現できるのは「沢」でした

生まれも育ちも大野城市。慣れ親しんだ土地に家を建てよう。2017年ごろから住宅展示場を巡り始め、そのうちUさん夫妻。純和風の家を好きだったり、時間をかけてはアニメ映画のモデルといわれる旅館や料亭、日本庭園などを訪れ、参考となる写真を撮りためていった。

並行して工務店やハウスピラー選びにも取り組んでいたが、夫たりが思い描く純和風の住宅を建てられる会社を数社しかないと気づく。

その1社がハウスランド社だった。自分たちがやりたいことを実現してくれるのは「コレしかない」という結論に至ったという。

梁は杉材の両側を床として太陽照しに。床は小国杉に浮遊り加工を施しており、肌触りが良く裸足が心地よい